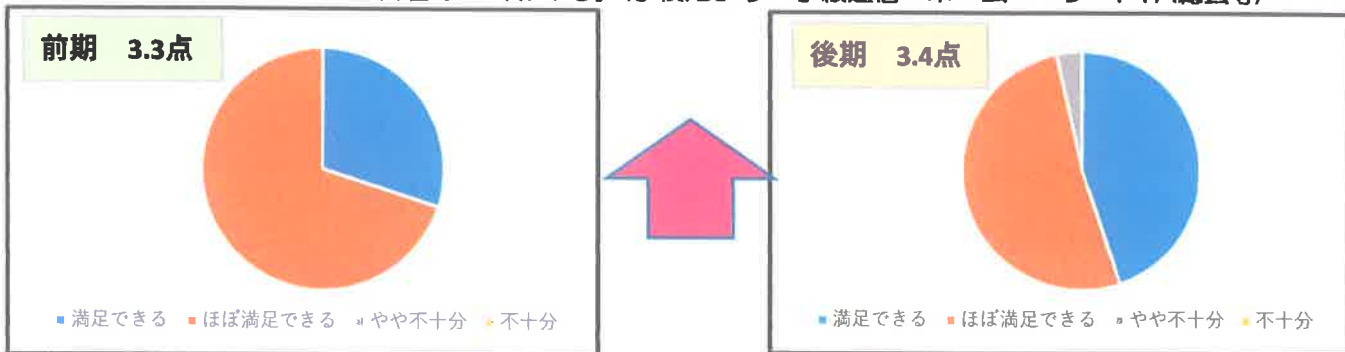


## 勇払小学校「より良い学校づくりアンケート」の結果

12月に実施しました「より良い学校づくりアンケート」の結果をお知らせいたします。また、頂いた回答をもとに学校では話し合いを行いましたので、今後の改善に生かしていきます。

1 回収率 【前期】 68% 【後期】 63%

2 勇払小学校の教育方針や内容はよくわかる。(学校だより・学級通信・ホームページ・PTA総会等)



■「満足できる」の回答が増えました。引き続き教育方針や内容が伝わるように努めていきます。

3 勇払小学校の教師は、工夫しながらわかりやすい授業を行っている。(参観日・学級通信等)



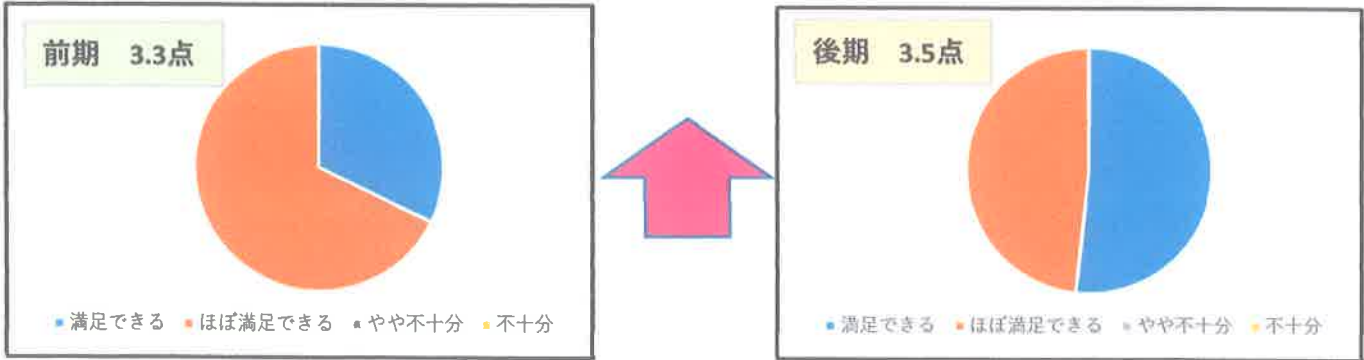
■「満足できる」の回答が増えました。引き続き教育方針や内容が伝わるように努めていきます。

4 勇払小学校は、学力向上に取り組み、成果を上げている。(単元テスト・家庭学習・児童の変容等)



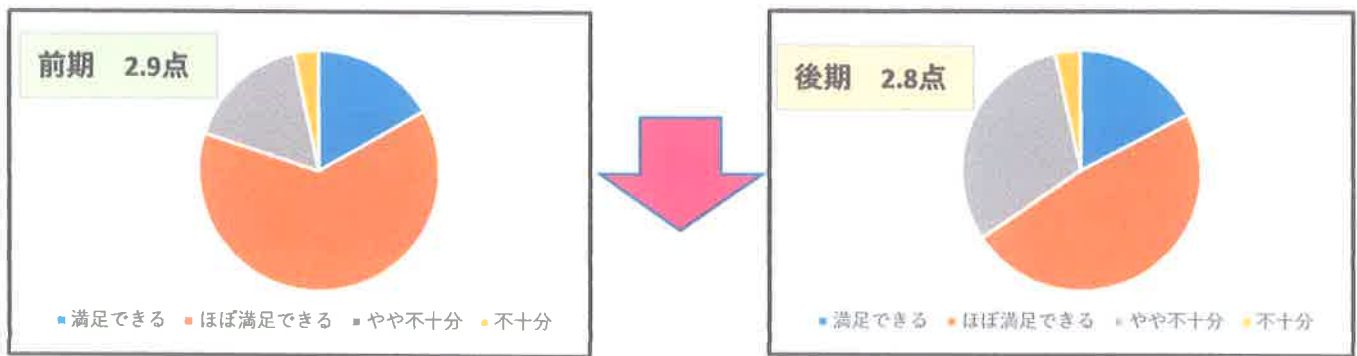
■「不十分」の回答がなくなりました。学力向上は、学校課題の1つでもあります。授業改善や家庭学習の取り組みを強化して、学力向上に努めていきます。

5 勇払小学校は、地域の特徴を生かした活動をしている。(見学学習・総合的な学習・生活科等)



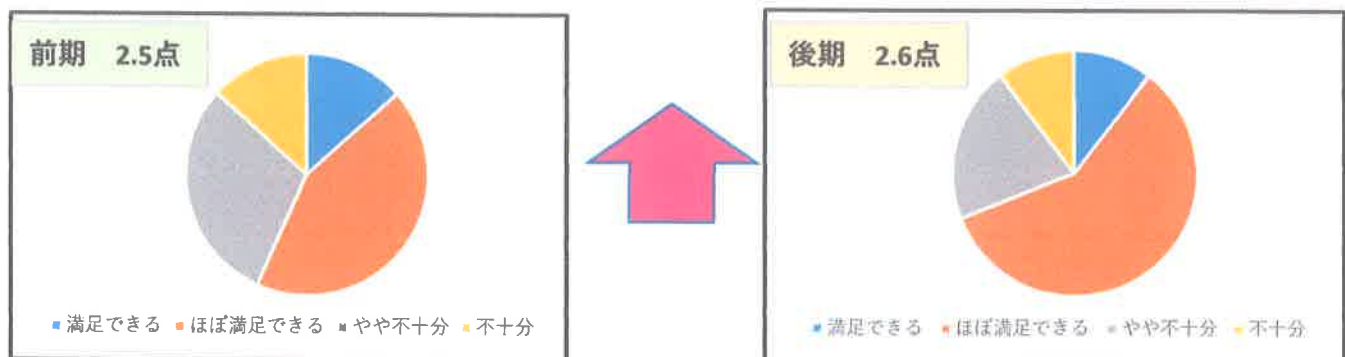
■「満足できる」の回答が増えました。コロナの影響はありましたが、昨年度と比較すると少しずつ教育活動の範囲を広げることができました。さらに工夫を重ねながら、地域に密着した活動を進めていきます。

6 勇払小学校の子供たちは、思いやりなど豊かな心が育っている。(特別の教科「道徳」の充実・縦割り班活動・日常生活 等)



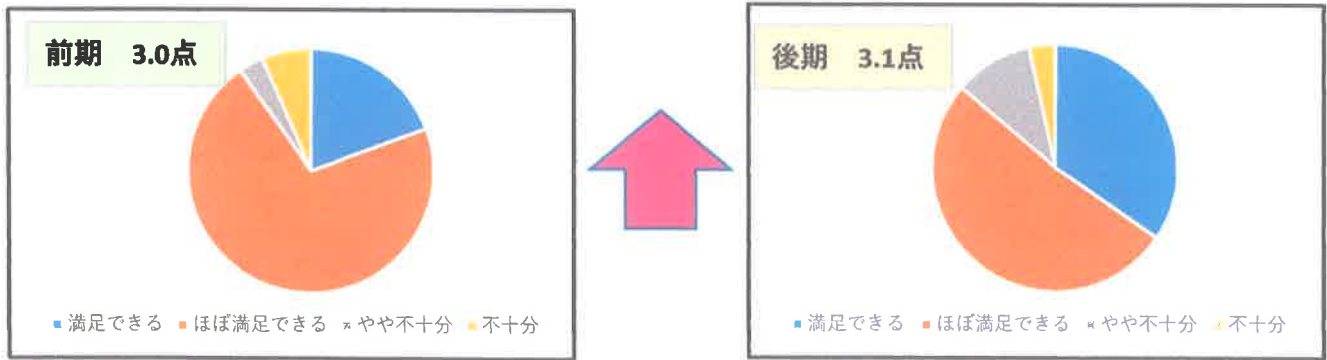
■毎日の生活や縦割り班活動、生命を慈しむ栽培活動、献血や野生鳥獣の保護についての特別授業、特別の教科「道徳」などを通して豊かな心を育てようとしています。また、友達へのきつい言葉やからかい、ネット上のトラブルなど気になる場面での指導も重ねて行っています。豊かな心は毎日の生活で育成されます。テレビの視聴時間、インターネットの動画配信の内容、ゲームの時間、家庭での読書や有意義な体験の有無、家族での団らん時間の過ごし方など、家庭と学校が協力して豊かな心を育てていきたいものです。

7 勇払小学校の子供たちは、正しい挨拶や言葉遣いなどが身についている。(挨拶・返事・言葉遣い・整理整頓・情報モラル等)



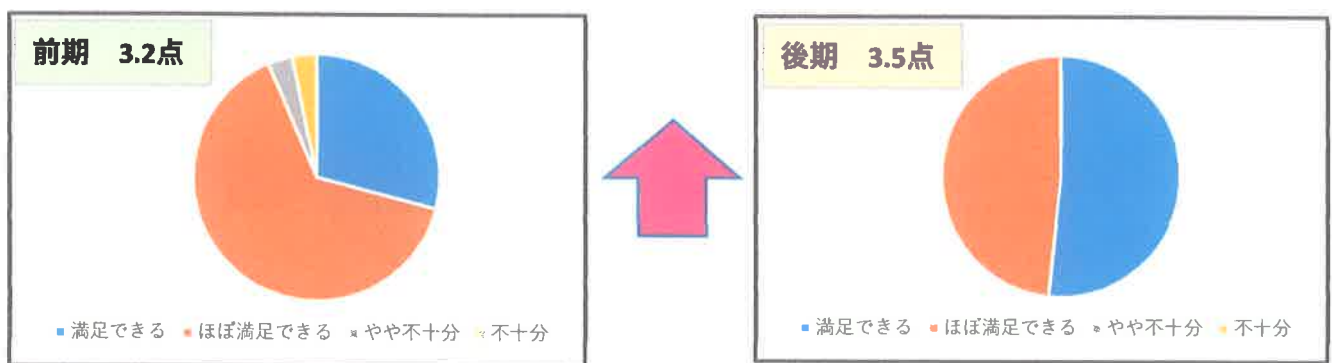
■「6」と同様に毎日の生活の中で育成していく必要があります。学校でも継続して指導をしていきます。

- 8 勇払小学校は、子どもたちの発達段階や特性に応じた特別支援教育に取り組んでる。(学級通信・日常の学習・学校だより等)



■「満足できる」の回答は増えていますが、否定的な回答も多くあります。個々の子供の特性を配慮し、教育的ニーズに沿った活動を進めていきます。

- 9 勇払小学校は、健康・安全を重視するとともに体力づくりを進めている。(保健だより・マラソン・縄跳び・交通ルールの遵守・運動会等)



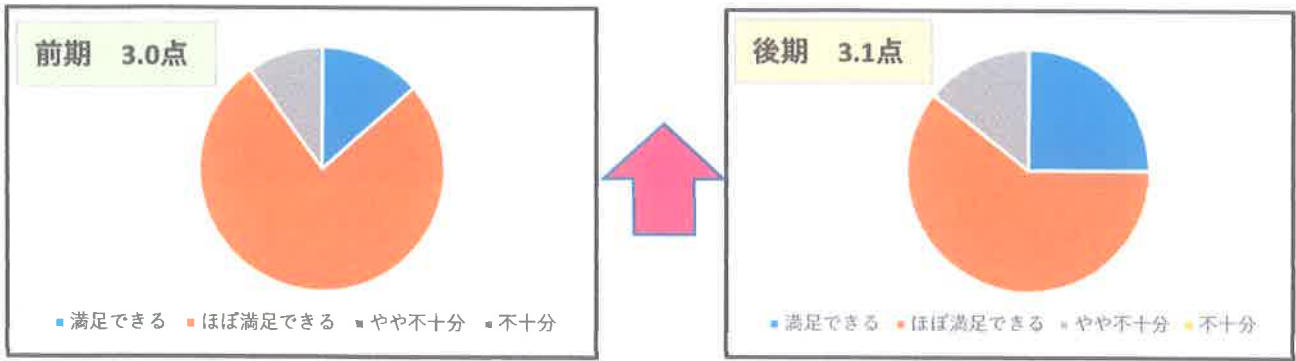
■春先の「交通安全教室」を皮切りに、近くで見られた危険な事例、季節ごとの配慮事項も勘案しながら年間を通して指導を実施しました。また体力づくりについては、感染症対策をしながら可能な範囲で進めました。前期よりも、評価が高くなっています。

- 10 勇払小学校は、コミュニティ・スクールとして、勇払幼・小・中の連携・一貫教育を促進し、地域の特色を生かした教育活動を展開している。(小中ごみ拾い・藍の栽培活動・勇払千人太鼓)



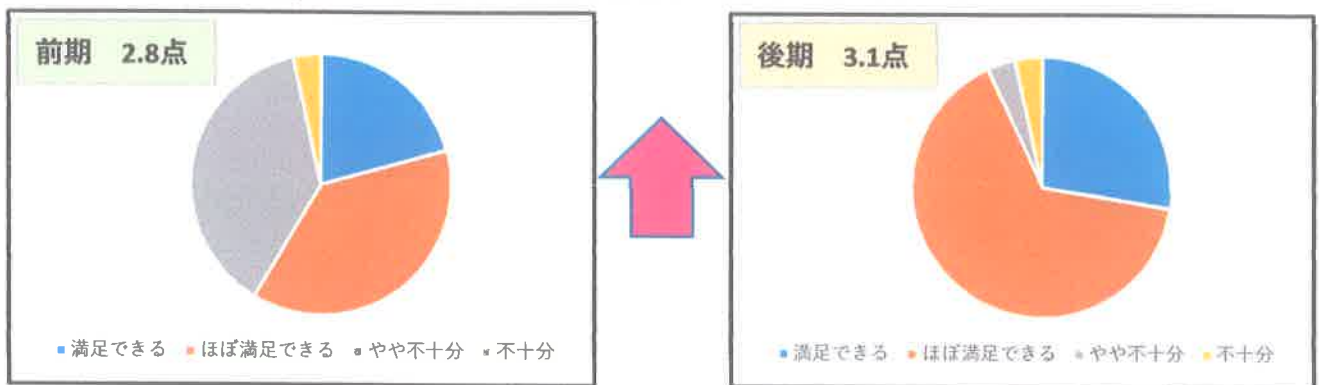
■コロナ禍のため可能な範囲で「小中連携」や「地域の特色を生かした学び」を進めました。新しい取り組みなどを始めるには難しい状況ですが、取り組みを中止せずに可能な範囲で継続していきます。

11 PTA会員は、積極的にPTA活動をしている。(日々のPTA活動)



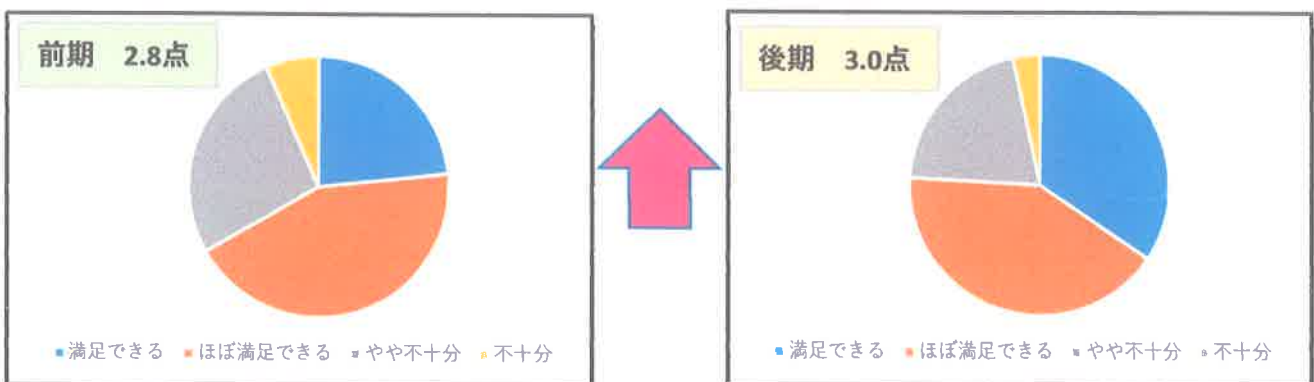
■昨年度同様に人が集まっの活動は難しい状況にありましたが、感染状況が落ち着いている時期に清掃活動を集中して行うなどしました。来年度からはボランティア活動を中心に行う予定です。さらに活発な活動にしていきたいと考えます。

12 勇払小学校は、「いじめ防止の基本方針」を公開し、いじめの認知に積極的に取り組み、いじめの早期発見・早期解決に取り組んでいる。(いじめ防止の基本方針の周知、いじめ調査、学級経営等)



■否定的な回答が減少しました。いじめについては、「いつでも起きうるもの」として、早期発見・早期解決の姿勢で取り組んでいます。気になる事例がありましたら、いつでもご連絡をください。

13 勇払小学校は、子ども同士のトラブルや不登校などに対して、保護者と連携しながら解決に向け取り組んでいる。(不登校対策・学級経営等)



■学級での子供たちの様子については、学級通信でお知らせしたり、家庭での会話の中で伝わることが多いと思います。子供同士のトラブルなどは日常的に発生しますが、成長をしていく上では必要なことも多くあります。また、気になる事例についてはご家庭にもお知らせし、連携を図るよう努めています。

### 13 勇払小学校の良い点をお聞かせください。

少人数で学年問わず子供達の仲が良い

少人数のため、各学年と交流がある

人数が少ないので、授業中一人一人に目が届く。

人数が少なく個々人の事を把握してくれている

少人数の為、皆んな仲がよい(ように努力している)こと。

いつもお世話になっております。少人数の為、先生方が生徒全員を把握して、目が行き届いているところがありがたいです。ありがとうございます。

生徒数が少ないからこそ校長先生、教頭先生が親身になって話を聞いてくれたり子供と接してくれる

先生が一人一人の生徒に親身になって下さるので、とても感謝しています。

高学年の太鼓など、勇払小学校でしか出来ない事が学べるのが良いと思います。

少人数で一人一人の顔が良く見えること。

人数が少ないだけに、P子どもと共に、親の顔(おおよその性格や個性を含め)が分かっている。先生方が、生徒一人一人を把握出来ている。

### 14 勇払小の改善点をお聞かせください。

作文や絵画コンクールなどに応募する子が少ないので、学校で取り組み方など指導して欲しい。

学校には相当数の作品応募の案内があり、校内でもポスター掲示などを行っています。今年度は、学年単位ではあるがSDGsのポスター作りの取り組みを行ったりしました。今後は、児童の興味関心、図工との関連、長期休みの宿題とも関連させて、応募についても検討をしていきたいと考えます。

複式学級の説明を十分にしたいです。

今後の勇払小学校は、単式学級と複式学級が年度によって組み合わせが変わる編制となります。複式学級については昨年度末に説明会を行いました。今年度は2月参観日で複式学級の説明を行います。学級での取り組みや様子は、今後も学級通信や学校だよりでお伝えしていきます。

PTAやクラスの役員が毎回同じメンバーに偏りがち

R4からのPTA組織の再編について検討を進めています。先日、内容についてのお知らせプリントを配布しましたが、次年度からは固定の委員数を減らして対応をします。

一部の先生の暴力、暴言、生徒一人一人への思いやり、寄り添う気持ちが全くない。

暴言・暴力については許されることではありません。校内での研修を強化し、必要に応じて管理職からの指導を徹底していきます。

少人数なのに、先生が全体的に生徒との接し方や意見を集める事が上手では無いと感じる。

少人数であることのメリットを生かした指導方法や技術を身につけられるように職員研修を進めていきます。

意見や話しやすい環境整備してほしい。

基本的に学校へのご意見・質問は常に受け付けています。電話での問い合わせはなかなか壁が高いかもしれません。参観日などで来校する場面や、連絡帳を使うなど、しやすい方法でご意見を頂けたらと思います。